

講習会

# 今後さらなる省エネが見込める分野を探る

## ～システム・技術・運用の組合せによる省エネの推進～

主催 社団法人 建築設備技術者協会 会場 建築会館ホール(東京都港区芝 5-26-20)  
 開催日 平成 21 年 3 月 18 日(水) 10:00～16:15 交通 地下鉄都営線三田駅より徒歩 5 分 or JR 田町駅より徒歩 5 分  
 受講料 会員 18,000 円 一般 21,000 円 資料代・消費税含む 定員 100 名(定員になり次第締め切ります)

**趣旨およびプログラム**

(プログラム内容・題名は、事情により変更することがあります。)

他の先進国と比較しても、数多くの実績指標が示すようにすでに省エネ大国となった日本ですが、身近な職場においても、業務の課題として相変わらず、今以上の省エネが求められているのが現状です。

機器単体における省エネ性や、単一のシステムによる省エネが既に限界に近づいている現在、更なる省エネを推進するためには、省エネに対する新しいアプローチと、その効果が大きく期待できる分野での技術開発が待たれています。

本講習会では従来の省エネ要素を複数組合せたシステム、運用者と管理者のより緊密な連携による取り組み、新技術による機器等を紹介し今後さらなる省エネが見込める分野を探ります。

時間	テーマ	講師 (敬称略)
10:00～	主催者挨拶・趣旨解説	竹生 潔 事業委員会委員 / 清水建設(株)
10:05 ～10:55	省エネルギーの動向と支援策	高橋 和道 (独)新エネ社・産業技術総合開発機構 エネルギー対策推進部 住宅・建築物グループ 主査
10:55 ～11:45	エネルギー多消費型施設の省エネ対策 ～データセンターの省エネルギー化システム～	岩佐 義久 日本アイ・ビー・エム(株) GTS-ITS 事業-インフラソリューション事業部 SolutionDesignCenter ICP Consulting ITS
12:45 ～13:35	顕熱・潜熱分離による空調システム ～デンカント空調の利用による空調システム～	小金井 真 (株)朝日工業社 技術研究所 主任研究員
13:35 ～14:25	施設使用者と管理者のコラボレーションによる 省エネルギーの取り組み ～NTT 東日本関東病院における省エネ対策～	久保島 岳秀 (株)NTT ファシリティーズ FM 事業本部 関東病院 FM サービスセンタ
14:35 ～15:25	熱供給から「地域エネルギーサービス」の新システムへ ～幕張地域冷暖房センター～	荘司 豊 (株)エネルギーアドバンス エンジニアリング部 副部長
15:25 ～16:15	照明の省エネルギー技術動向 ～有機 EL、LED の開発～	下出 澄夫 パナソニック電工(株)照明事業本部

**申込方法** 下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAX でお送りください。後日、請求書および受講票を発行致します。  
 当協会ホームページからもお申し込み可能です。

➡ <http://www.jabmee.or.jp>

**申込先** (社)建築設備技術者協会

〒105-0004 東京都港区新橋 6-9-6 12 東洋海事ビル 電話 03-5408-0063 ➡ FAX 03-5408-0074

-----キ-----リ-----ト-----リ-----セ-----ン-----<コピー可>

申込書「今後さらなる省エネが見込める分野を探る」		受講者名	NO.	
当協会会員の有無	会 員 ・ 一 般 (いずれかに)	JABMEE CPD 会員番号	9 0 0 0 -	(JABMEE CPD 会員のみ記入)
勤務先名	所 属			
所在地	〒 -			
電 話	F A X	E-Mail		
上記の通り申し込みます。				
平成 年 月 日		.(申込者)		